



発行所
都立田園調布高等学校
同窓会 月日会
東京都大田区田園調布南27-1
電話 03(3750)4346
発行人 田中博隆
編集責任者 千本俊江

おもな内容

●月日会五十周年記念総会
日程決まる!!
●飯田利行先生
九十一歳になられ
ますますお元気!!

二〇〇二年月日会五十周年記念行事準備にとりかかる
新名簿の発行に着手
第十三代山田辰明学校長ご就任

月日会々長 田中博隆(6期生)



名譽会長として5年という永きにわたって月日会活動を盛り上げて下さいました。更に五十周年に向けての準備を開始した矢先のことで、胸中いかに無念であつたことかと察するに余りあります。

日ごろより月日会活動にご協力頂き厚くお礼申し上げます。今年度の会報発行に際し、先ず第一番にご報告しなければなりませんことは、家入正男(1期生)名譽会長のご逝去であります。かねてより病氣療養中でしたが、今春三月二十九日帰らぬ人となりました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

家入さんは、会長として12年、

家入名譽会長ご逝去

家入正男名譽会長(一期)におかれましては、三年半に亘る闘病生活を送られました。治療の甲斐なく、去る三月二十九日逝去されました。

田中会長とのご交友は、月日会を通じてのご縁に始まり、三



追悼句
いさぎよき死出の旅路の花吹雪
散り急ぐ花のあかし性ゆえに
花方衆剛気の笑みの野辺送り
学び舎のえにしの糸のあたたき
弥生尽遺志継ぐ者の幾世代
鈴木洋子
(11期生・旧姓阿部)

新名簿の発行にも着手したところ。調査カードを同封しましたので、ご協力をよろしくお願い致します。記念号として、五十周年の歴史をまとめる予定です。

月日会新名簿(二〇〇一年十月発行)の申し込みを受け付けます。50周年記念号として、二〇〇二年秋の発行を予定して編集作業に着手しました。会報に「調査カード」を同封致しましたので、ご返送下さい。なお、この調査カードは、名簿の購入予約をいただいた会員、協賛金・広告のお申し込みをいただいた会員の方々に、改めてお礼状と振込用紙をお送りさせていただきます。今号に同封の年会費・ご寄付の振込用紙とは別になりますので、お間違えになりませんようお願い致します。

月日会会員のみなさまへ

東京都立田園調布高等学校校長 山田辰明



梅雨明けを前に、六郷用水沿いの緑の陰が一時の涼しさを与えてくれるようになりました。月日会会員の皆様におかれましてはますますご清祥のことと拝察申し上げます。そして皆様からは日頃から本校の教育活動にご支援とご協力をいただき改めて御礼申し上げます。

二〇〇二年50周年記念総会
来年(二〇〇二年)十一月十六日(土)
品川プリンスホテル新宴会場にて開催予定
平成十三年度・年会費の納入をお願いいたします

第五十二回
入学式厳粛に
去る四月七日(土)母校の体育館に於いて五十二期生の入学式が厳粛に行われました。



今春五十二期生
二四三名入学

多摩



時が経つのは早いもので、僕が田高の門を初めてくぐってからもう3年以上も経ちました。「光陰矢のごとし」という言葉がありますが、今になって高校時代の3年間を振り返ってみると、まさにこの言葉が浮かんできます。

そんな僕も、勉強に本腰を入れてなかったせいで大変だった受験を終え、なんとか無事に大学へ進学出来ました。経験者ばかり語りきと言いますが、先輩として、これから受験を迎える後輩に何かアドバイスをするとすれば、予習と復習の大切さと、志望校・学科の早期決定です。

話はずれましたが、大学へ入ると、どうしても高校時代の友人とは縁遠くなってしまうものらしいです。やはり、みんなが集まる場所の存在は、非常に大きなものだと思います。お互いに声でも掛け合わない限り、仲の良かったグループが全員集合なんてことはなかなかなくなってしまうんですね。寂しいものです。

限りある時間を大切に使うて、最高の思い出を作ってください。もう戻れない時になってから後悔のないよう、悔いのないようにめいっぱい学生生活を楽しんでください。

新会員

四十九期生

二百四十名

月日会員は延一万三千六百二十五名となりました。

連絡可能会員は、約一万名です。



写真は、田高小会議室での幹事会

幹事会便り

はじめまして、私が平成12年12月より幹事長になりました38期の熊谷和巳と申します。

平成12年度の月日会の活動は、四月 新入生への校章の贈呈、六月 電話回線・ファックス端末の導入、七月 会報第21号の発行、九月 パソコン端末の設置、九月 ぼろにあ祭への参加(展示祭・及びバザー協賛)、三月 卒業生への記念品贈呈と進めてまいりました。

今回、例年行事に加えて六月の電話回線・ファックス端末の導入、九月のパソコン端末の設置があり、左記で45期浅田の説明に有るようホームページの充実を図るべく、幹事会として事業を実施することにしました。

本年の活動は、四月 新入生への校章の贈呈、七月 会報第22号の発行、九月 ぼろにあ祭への参加(展

幹事長 熊谷和巳 (38期生)

示祭・及びバザー協賛)

三月 卒業生への記念品贈呈
以上の例年行事に加えて、八・九月に五十周年記念総会の実行委員会の立ち上げを予定しています。

今年度は月日会五十周年総会まで一年となり具体的活動を開始する時期になりました。

随時お手伝いして下さる方を募集していますので、事務局までご連絡ください。

去る6月2日に平成12年度第一回幹事会を行いました。

今回は、49期生の初参加でA組相澤真聡君・畑田奈緒さんB組伊原 勇君・齊藤見礼君E組山縣祐大君・西田理恵さんF組稲川純輝君

以上の七名を迎えて行いました。新たな風となつて活動することとを期待しています。

五十周年総会の成功を期する為にも各会員の一層の協力をお願いいたします。

月日会 ホームページについて

浅田 裕一 (45期生)

・会報のデータ化
実際の所更新が滞っている状態のホームページですが、せっかく立ち上げたホームページプロジェクトですので、少しずつでもコンテンツを増やすため、情報委員会でも検討しました。

そこで、作りやすい部分から少しずつという事で、過去の会報のデータ化を進め、会員の方々が自由に参照できるようにします。特に、初期の会報は残部数が少なく、気軽に参照できる状態ではないため、データ化を進めることがコンテンツとして大きな意味があると考えました。

しかし、データ化には、文章の入力・写真のスキニング・レイアウトと、短時間でできる物ではないため、あいている時間作業を進めること、また、ソフトウェアのライセンス上、

・掲載板
ホームページ上に設置してある掲示板ですが、あまり利用されていない状態です。内容にこだわらずに、気軽に書き込みをして下さい。

・連絡先変更について
こちらのメール管理のミスにより、変更の確認がきの発送が止まっている状態でした。こ

月日会ホームページ：
<http://www.tsukihikai.gr.jp>
管理者メールアドレス：
webmaster@tsukihikai.gr.jp

平成13年度 月日会役員

37期生 小西 正晃

会長	田中 博隆	6期
副会長	鈴木 洋子	11期
(名簿編集担当兼務)		
副会長	小西 正晃	37期
(会計担当兼務)		
幹事長	熊谷 和巳	38期
副幹事長	初音みね子	14期
(書記担当兼務)		
副幹事長	山田 浩一	45期
(情報担当兼務)		
会計監査	大蔵 正人	8期
会計監査	原 雅裕	29期
会計委員長	千川 勝重	6期
会報委員長	千本 俊江	15期
(50周年総会委員長兼務)		
情報委員長	浅田 裕一	45期
常任幹事	久保井昭友	38期
山口 勝義	49期	
土屋 裕香	48期	

学校運営連絡協議会発足!

最近の学校改革の流れにそつて、今年度からすべての都立高校において学校運営連絡協議会が発足することになりました。

これは学校内部の教職員だけではなく外部(地域・PTA・同窓会など)が入り、様々な角度で学校を見つめ直すという試みです。去る5月25日に第一回の会合がありました。施設見学に続き、学校側から現状と課題について説明があり、各委員の意見交換を行いました。

今年度はあと2回の会合があります。都立高校が生き残りにかけて動き始めたと言つてもいいと思います。今後も積極的な意見を出していきましょう。

「良いアイデアがある。」とか、「ホームページ作り」に参加しても

平成13年度 財団法人田園調布 (月日出身)

理事長	田中 博隆	6期
理事	鈴木 洋子	11期
理事	千川 勝重	6期
理事	初音みね子	14期
理事	小西 正晃	37期
理事	熊谷 和巳	38期
理事	山田 浩一	45期
理事	浅田 裕一	45期



昨年11月25日(土) 清流会のバスツアーが行われました。清流会は田高PTAのOB会です。月日会からは千本、熊谷、小西の三名が参加しました。今回は手作りソーセージ体験と酒造見学という内容で、楽しい一日を過ごしました。特に手作りソーセージは最初躊躇しながらだったのが、時間がたつと力強く練つておいしいソーセージを作ることが出来ました。こうした親睦がこれからも続いているようにしたいと思います。



清流会バスツアー

他校同窓会事情

◆南高校同窓会 加藤 会長

現在、会員が約2000人です。幹事は五人で活動していますが、名簿は十年ごとに一回の発行です。今は四十周年が目の前でその準備に追われています。南高校は二年後に大森東高校と統廃合が決定し、母校がなくなります。学校がなくても同窓会は存在し続けるのでその運営も考える必要があります。

大森高校同窓会

会報は毎年発行ですが、会費は終身会費で卒業時に一回払ってもらうだけで、会員は増えるのに会費は一定額しか入ってこないのが悩みの点です。名簿は数年に一度発行し、定期的に総会を開くのは現在では無理。必要時に幹事を集めて活動して、60周年をひかえて学校と共同のセレモニーを考えています。

会計報告

平成12年度分の月日会収支は表記の通り決算致しましたのでご報告申し上げます。

会計 熊谷 和巳 (38期生)

収入	支出
前年度繰越金	幹事会費 311,101
	通信事務費 144,825
	会報発行費 1,880,573
	名簿編集費 105,000
卒業生入会金 1,205,000	月日会50周年総会準備費 200,000
銀行利息等 1,160	月日会50周年記念寄付 433,500
年会費 1,250,630	ぼろにあ祭参加費 135,897
名簿売上 3,600	卒業生記念品費 70,743
寄付 320,000	新入生記念品 67,500
月日会50周年記念寄付 433,500	勸田園調布寄付 50,000
母校50周年記念誌売上 24,000	ホームページ作成費 541,631
今年度収入計 3,238,390	今年度支出計 3,940,770
	次年度繰越金 2,139,085
合計 6,079,855	合計 6,079,855

会計監査

平成12年度の会計報告について適法かつ妥当であることを認めます。

あらためて次回総会で報告いたしますが、先に会報でお知らせしておきます。

会計監査 大蔵 正人 (8期生)
原 雅裕 (29期生)

収入	支出
前年度繰越金	幹事会費 400,000
	通信事務費 150,000
	会報発行費 1,900,000
	名簿編集費 120,000
卒業生入会金 1,200,000	月日会50周年総会準備費 200,000
銀行利息等 915	月日会50周年記念寄付 400,000
年会費 1,400,000	ぼろにあ祭参加費 90,000
寄付 400,000	卒業生記念品費 80,000
月日会50周年記念寄付 400,000	新入生記念品 80,000
	勸田園調布寄付 50,000
	ホームページ作成費 200,000
	予備費 50,000
今年度収入計 3,400,915	今年度支出計 3,720,000
	次年度繰越金 1,820,000
合計 5,540,000	合計 5,540,000

() 指定校推薦、[] 公募（一般・OA）推薦での内数

電気通信	1	目白	2 [2]	大妻女子	1 [1]
惠泉女学園	1	はこだて未来	1	立教	2 [2]
文教	1 [1]	昭和女子	1	北里	2 [1]
北海学園	1 [1]	東京電機	1	関東学院	6 (2)
大正	2 [1]	成城	1 (1)	千葉商科	1
明治学院	6 (2)	青山学院	2 (1)	中央	1 (1)
多摩	1	工学院	2 (1)	東洋英和	1 (1)
東京工科	1	神奈川	5 (2)	明治	2 (1)
東京家政	1 (1)	東洋	1	桜美林	2
武蔵野女子	1 (1)	文京女子	1	武蔵	3 (2)
東京経済	2	武蔵野音楽	1	駒沢	1
武蔵工業	3 (2)	國學院	2	聖徳	1
帝京科学	1	法政	3 (1)	日本女子体育	2
ものづくり	1	明海	1	東海	3
和光	2	横浜商科	1	獨協	1
日本	3	学習院	1	杏林	1
玉川	1	芝浦工業	1	桐蔭横浜	1
成蹊	1	鶴見	1	文化女子	1

48期生 土屋 裕香

私は田高を卒業した後、一年制の専門学校へ進学し、四月から事務の仕事に就きました。学校にいる間は、知識と集団生活に慣れる事を学び、社会にいる今は、仕事のつらさと喜び、自己の責任の重大なことを学んでいます。田高で得た最高のものは友人なので、この関係を大切に仕事に励みたいと思います。

田高を卒業してみて

49期生 相澤 真聡

僕自身、田高での思い出は死ぬ程たくさんあります。生徒会活動、バンド活動、矢口っ子クラブ、F崎先生の命懸けの授業等々語り出したらきりがありません。しかし、それも全て周りの仲間や先生方との触れ合いのことで初めてできた思い出です。この先、後輩達にも田高で最高の思い出を作って欲しいです。

幹事の仕事がどういうものかも分らずに引き受けてしまい、事の重大さに今更あせりを感じていますが、先輩方の助言を頼りに頑張りたいと思います。

望月 将昭（主事）都立豊多摩高校より

三輪真理子（17期生）

大田区北千束三二四一一四〇九

FA 〇三二七四八六七八〇